No.225 平成26年（2014）9月15日　京都市北区役所地域力推進室　〒603-8511　北区紫野東御所田町33-1　☎(075)432-1199　京都市印刷物第261182号

平成27年9月 区制60周年
いきいき北区
自然と文化のまち北区
市民しんぶん　北区版　ホームページアドレス http://www.city.kyoto.lg.jp/kita/
9/15

北区の数字　平成26年８月１日推計

世帯数	56,837世帯
総人口	119,769 人
男性	56,842 人
女性	62,927 人
面積	94.92 km²

9月15日は敬老の日
いきいき100歳　おめでとうございます

京都市長
門川（かどかわ）　大作（だいさく）

紀寿を迎えられる皆様に心からお祝い申し上げます。
京都のまちのさらなる発展に向け、経験豊富な皆様の知恵をお借りし、世代を超えた繋がりのなかで、「健康長寿のまち・京都」の推進に取り組んでまいります。
これからも健やかに充実した毎日を過ごされますようお祈り申し上げます。

北区で今年度100歳を迎えられる方々です。
長寿をお祝いして内閣総理大臣から祝状と記念品が、門川市長からも祝状と記念品が贈られます。

石井　治作　さん（上賀茂）
井上　春野　さん（大宮）
井上　まき　さん（鳳徳）
今井　すぎあさん（紫竹）
今宿　ちづ　さん（紫野）
岩木　甚太郎さん（大宮）
浦井　惠美子さん（鳳徳）
金井　垚代子さん（柏野）
小牧　はなこさん（紫竹）
犀川　正　さん（鳳徳）
相良　廣遠　さん（大将軍）
杉本　フジ　さん（鳳徳）
高峯　ヒサ　さん（中川）
谷口　孝ミ子さん（元町）
坪井　よし江さん（鳳徳）
寺沢　麗子　さん（大宮）
西山　喜代一さん（元町）
野々村虎之助さん（大宮）
服部　てつ　さん（待鳳）
福田　さい　さん（鳳徳）
藤井　サダ　さん（紫明）
藤林　きく　さん（柊野）
松本　しづ　さん（紫竹）
文字　美祢　さん（元町）
安田　壽子　さん（紫明）
山田　キミヱさん（紫明）
山根　夏江　さん（待鳳）
山畑　憲子　さん（柊野）
山本　千代子さん（鳳徳）
山本　みち　さん（楽只）
吉村　たけ子さん（柏野）
（五十音順）

※8月27日現在ご承諾を頂いた方のみ掲載しています。

犀川（さいかわ）　正（まさ）　さん

手縫いの巾着袋

他界した染織家の主人には全盛期に弟子が７～８人おりまして、当時を振り返ると主人を支える多忙な日々でしたが、とても充実しておりました。主人はとても穏やかな性格でして、怒っているところを見た覚えがありません。私自身も、外出時だけではなく家の中でも綺麗な言葉遣いをするように日頃から心掛けており、そんな姿を見ていた主人の弟子や息子も礼儀正しく育ってくれたと思っております。

石井（いしい）　治作（じさく）　さん

幼少期からスポーツが好きで、出身地の静岡県伊東市に住んでいた頃にゴルフ場でキャディーのアルバイトを始めました。20代半ばから４年間戦地に赴き、危険な状況にも遭遇したんですけど、なんとか無事に帰還できました。戦後、兵庫のゴルフ場を経て京都のゴルフ場に移り、プロゴルファーとして活動しました。厄年に大病を患ったのがきっかけで一線から退きましたが、その後は後進の指導に力を注ぎました。

…… 取材を終えて ……

終始にこやかな表情で取材に応じてくださった犀川さん。２年ほど前まで、早起きして自宅の縁側で座布団や巾着袋を縫っておられたそうです。現在も元気でいられるのは丈夫な身体に産んでくれた両親と、優しく支えてくれる周りのすべての方のお蔭であり、日々感謝の気持ちを忘れずに過ごしていると話されていたのが印象的です。

創成期のプロゴルファーとして活躍され、今日のゴルフ界の礎を築かれた石井さん。終戦後に兵庫から田舎の静岡まで自転車で５日間かけて帰るなど、現在の健康を印象付けるようなエピソードもお聞きすることができました。つい最近まで賀茂川沿いをひとりで散歩されるなど、耳が遠くなられた以外はとても健康的なご様子でした。

北区総合防災訓練を衣笠小学校で実施します！

北区防災会議と衣笠学区自主防災会、北消防団衣笠消防分団を中心に、地域防災力向上のため、直下型地震を想定した総合的な訓練を実施します。
今回は、消火・救出・避難などの初動訓練とともに、昨年度に策定した「衣笠学区避難所運営マニュアル」に基づき、地域の方が主体となった避難所運営訓練を進めていきます。
また、平成24年7月に締結した「京都市北区における大学・地域包括連携協定」に基づき、地域・大学・行政機関が連携した訓練を計画しています。

日時　10月19日（日）
午前8時30分～正午
場所　衣笠小学校
問合せ　地域力推進室防災担当　☎432-1199
＊訓練会場に駐車場はありません。

避難所運営訓練の様子

放水訓練の様子